

カール・ワイマン博士に学ぶ 「エビデンスに基づく科学教育」



平成29年4月23日(日) 午後2時～5時

東京大学 駒場キャンパス 数理科学研究科棟 大講義室

基調講演

2:00-3:30pm

スタンフォード大学 教授 カール・ワイマン博士

2001年ノーベル物理学賞受賞者



科学・工学教育における科学的アプローチ

スタンフォード大学教授(人文自然科学大学院物理学科・教育学大学院兼務)。米国科学アカデミー科学教育委員会初代委員長、米国大統領府科学技術政策局の科学部門アソシエートディレクターなど歴任。コロラド大学及びプリティッシュ・コロンビア大学で大規模科学研究プロジェクトを主導。加えて、原子物理学や

科学教育の功績に対して数多くの賞を受賞。ボース・アインシュタイン凝縮体を初めて生成した業績で2001年ノーベル物理学賞を授与された。また、科学教育の分野では2004年カーネギー財団プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー、全米物理教育学会エルステッド賞、全米理科教師協会特別功労賞など受賞。

パネルディスカッション

3:40-5:00pm

日本の高等教育における科学教育の未来

登壇者 スタンフォード大学 教授 カール・ワイマン博士



村田隆紀

日本物理教育学会 会長、
京都教育大学名誉教授・
元学長



藤垣裕子

東京大学
大学院総合文化研究科
教授



渡邊雄一郎

東京大学
大学院総合文化研究科
教授



リチャード・シェファーソン

東京大学
大学院総合文化研究科
准教授

司会:東京大学 大学院総合文化研究科 准教授 ジョナサン・ウッドワード

主催

東京大学 大学院総合文化研究科・教養学部 Global Faculty Development (グローバルFD)
お問い合わせ: gfd-tokyo@adm.c.u-tokyo.ac.jp

定員

250名 事前登録制: goo.gl/OOCuNn

参加費

無料

交通アクセス

goo.gl/C8i2Od

使用言語: 英語 日英同時通訳あり



The University of Tokyo
Global Faculty Development



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO